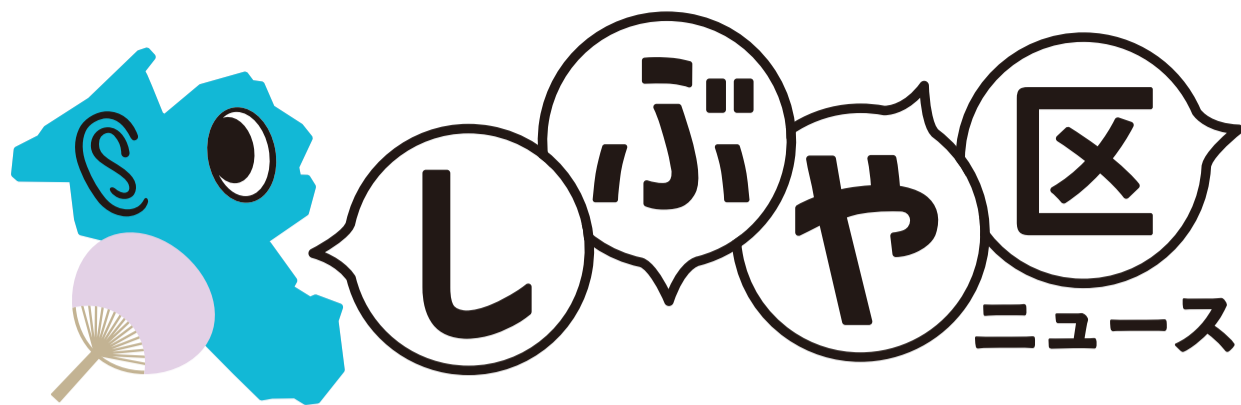


空き店舗を活用した事業が幡ヶ谷・本町から始動。

令和4年
(2022年) 7月15日 No. 1496



発行 | 渋谷区
編集 | 広報コミュニケーション課
所在地 | 〒150-8010 宇田川町1-1
電話 | 03-3463-1211 (代表)

区SNS



City News
SHIBUYA

English-language
newsletter



Catalog Pocket

This paper is available
to read and listen to in
10 languages.



(後列左から) 福田さん、市村さん、中村さん、(前列左から) 矢澤さん、山回さん

※インタビュー時は、マスクを着用、換気、身体的距離の確保を徹底し、感染対策を行いました。撮影時のみ、マスクを外して撮影しました。掲載情報は新型コロナウイルス感染症の影響により、変更となる場合があります。

お店の魅力で、街を豊かに面白く。

4 | 新型コロナワクチンに
6 | 関するお知らせ ほか

7 | 夏のラジオ体操
9 | ほか

10 | ハッピーマザー出産助成金の
11 | LINE申請受付開始 ほか

ちがいを ちからに 変える街。渋谷区

渋谷区は令和4年10月1日に区制施行90周年を迎えます。



商店街に新しい風を吹き込む、個性豊かな店主たち。

渋谷のラジオで
出張インタビュー

ローカル ストリート プロジェクト
「空き店舗を活用した地域活性化プロジェクト(渋谷Local Street Project)」参加者の皆さんに、出店の経緯や商店街の魅力、地域との交流について伺いました。



六号坂通り商店街振興組合理事長
グルメ・ナカムラ店主
なかわらゆうしろう
中村 勇士郎さん



ランドリー
Laundry 店主
ふくだけんたろう
福田 健太郎さん



チョウド
Cyodo 店主
やまぐちもな
山口 萌葉さん



ステッピン
Steppin' 店主
いちむらまなぶ
市村 学さん



株式会社イースマイリー代表取締役
ワオ!クエスト 渋谷本町ラボ 教養長
やたけしろう
矢澤 修さん

**空き店舗を活用した
地域活性化プロジェクトとは?**
(渋谷Local Street Project)

区内の空き店舗と、暮らしや働く時間を豊かにしてくれる店舗(出店者)をマッチングし、地域に新しい魅力をつくり出すプロジェクトです。

渋谷Local Street Projectの詳細や参加募集について、詳しくは本紙12面をご覧ください。

渋谷 Local Street Project HP▲



街の魅力と制度の充実が出店を後押し

皆さんの事業内容を教えてください。

中村: 私は六号坂通り商店街で「グルメ・ナカムラ」というお店を営んでいて、商店街振興組合の理事長も務めています。もともとは精肉一本でしたが、時代の変化に合わせて惣菜や調味料も取り扱うようになりました。いわゆる「生鮮品のコンビニ」みたいなお店ですね。

福田: Laundry(ランドリー)というお店でスペシャルティコーヒーを提供していて、アウトドア用品も扱っています。

山口: Cyodo(チョウド)というお店で、ナチュラルワインを中心に、ワインに合う手軽な料理とデザートを提供しています。喫茶メニューもあるので、昼夜問わず自由な使い方ができるお店です。

市村: 「パンと焼き菓子と朝」というコンセプトでsteppin'(ステッピン)というお店を始めました。朝8時から営業していて、ゆくゆくは朝ごはんも食べられるお店にしていきたいと思っています。

矢澤: 街を題材に学ぶ社会探検教室「ワオ!クエスト 渋谷本町ラボ」を運営しています。子どもたちが街を「探検」しながら多様な価値観に触れたり、自分のなりたい姿を実現したりするサポートをしたいと思い、教室を作りました。ラボではオリジナルキャラクターやグッズの制作、絵本作りなどのワークショップを行なっています。

地域活性化プロジェクトを通じて、空き店舗に出店しようと思ったきっかけは何だったのですか?

山口: 物件をちょうど探していた時にプロジェクトのことを聞き、そこでいい物件と出会ったので申し込みました。幡ヶ谷・本町エリアは地域密着の魅力なお店がたくさんあって、街の雰囲気がとても温かいと感じ、出店を決めました。

市村: パン店で長く働いていたのですが、そろそろ自分のお店を持ちたいと思い、物件を探していました。そんな中で、このプロジェクトや空き店舗のことを知り、今の物件をひと目で気に入って、申し込みをしました。

福田: 渋谷周辺で出店したいと思って探しても、いい条件の物件は家賃などのハードルが高いんですね。でも、幡ヶ谷・本町エリアはほかのエリアに比べて条件がいいし、今回のプロジェクトは区からの補助金もある。新しい事業にトライするのに、すごくいい街と制度だと思いました。

矢澤: 僕は子育ての一環として、息子とTシャツや缶バッジを作って売る、ごっこ遊びではない「本当のお店屋さん」を運営しています。誰かのために商品を作る中で、子どもは多くのことを学んでいる。この体験を街の人と一緒にできたら面白いと考えた時に、以前参加していた「渋谷をつなげる30人*」を通じてこのプロジェクトを知りました。登録して最初に紹介されたのが今の物件で、半径1キロ圏内に小学校が7校あるんです。立地は抜群だし、区の制度も利用できる。会社の事業計画にはなかったのですが、やるなら今しかないと思い、申し込みました。

*企業・行政・NPO市民の30人が連携し、課題解決を目指すまちづくりプロジェクト。

お店とお店、お店と地域のつながりを大切に

開業までの道のりはいかがでしたか?

市村: うちの開業資金がそれほどなかったのが、店内の塗装は自分でしたのですが、大変でしたね(苦笑)。

矢澤: 僕も外装や天井に人工観葉植物を貼り付ける作業を自分でしたが、指先が痛くなりました。床と壁の色で悩んだり、コロナ禍で資材が不足したりしましたが、工務店さんの協力でなんとか形になりました。

山口: 私もお店を自分で塗装しました。多くの友人が手伝ってくれて楽しかったですし、手をかけた分、お店への思い入れも強くなりました。お隣のsteppin'さんとは工事が同時期だったので差し入れの交換をしたり、開業した今もパンを買わせてもらったりと交流があります。

幡ヶ谷・本町エリア、六号坂通り商店街の魅力を教えてください。

中村: 生活に根差したお店が軒を連ねる、人情味あふれる商店街です。古い建物が多く、高齢化も進んでいますが、最近は若い人がお店を始めたり住んだりするようになって、街に活気が出てきました。

山口: 街の人は、お店のことを「もの」ではなく「ひと」として見てくれていると感じます。急な事情で休業すると心配してくれたり、通りがかった時にあいさつしてくれたり、人の温かさに救われています。

市村: ご年配のお客さんはとても優しく、「売れ残ったパンを持ってきてくれたら買い取るよ」と気を使ってくれます。子どもが通りがかりに好きなパンがあるかをチェックして、後からお母さんと兄弟と一

緒に買いにくることもあり、微笑ましいですね。

矢澤: 高齢者が多いと近所に住む方から言われるのですが、子どもも多くて活気あるエリアだなと思います。「フレンズ本町」のような子ども向けの施設もあり、うちの息子も気に入ってよく遊んでいます。

お店の個性を大切に、商店街を盛り上げたい

このプロジェクトに期待していることは何ですか?

中村: プロジェクトはまだ立ち上がったばかりですが、この動きが徐々に広がり、商店街に若い力が増えてくれることを期待しています。商店会には現在69店舗が加盟していますが、理事の高齢化が課題なので、納涼祭りなどの行事にもぜひ、力を貸していただきたいと思っています。

今後の事業の展望や、地域の人と一緒にやってみたいことを教えてください。

中村: お店としては毎日「本日開店」という気持ちで、初心を忘れずに続けていきたいです。商店街としては多くの人に来てもらって、もっと活気づいてもらいたいです。

福田: 外からもっと人が来て、街の価値が上がるといいですね。自分のお店もその一端になればうれしいかな、と。まちづくりは目論んでできるものではない気がします。各々が面白い事業をして発信し、それに気付いた人たちが自然に来てくれるという流れになるといいなと思います。

山口: 街の活況がブームで消費されて終わりたいくはないですね。そのためにお店を継続して、お客さんに「いいお店だな」と思ってもらうことが一番。うちも長く愛されるように頑張ります。さまざまな人たちが一緒に楽しめる「ちょうどいい」空間をつくってみたいです。

市村: 僕は、「あのお店に行ったら必ずあれが食べられる」という昔ながらのお店にしたいです。子どもたちがお小遣いで買いに来られるような、気楽なお店にもしていきたいです。

矢澤: 商店街と連携して、子どもたちがお店作りを体験する「子ども商店」や、街をテーマにした「宝探しゲーム」などを計画しています。子どもが大人を巻き込みながら地域の魅力を発見していく中に多くの学びがあると思いますし、そこからシビックプライドが育まれて、街の盛り上がりにつながっていけばうれしいです。

1 ワオ!クエスト渋谷本町ラボ



絵本の出版や、子ども向けワークショップなどを実施。街と子どもをつなぐ活動を展開中。

- ☎ ウェブサイトまたはLINEからお問い合わせください。
- 📅 不定休
- 📍 渋谷区本町6-8-2



2 グルメ・ナカムラ



40年近く続く、街の精肉惣菜店。看板商品は前沢牛や、都内での取り扱いがここしかない「千代幻豚」。

- ☎ 10:00-19:00
- 📅 水曜
- 📍 渋谷区幡ヶ谷3-2-8

<p>チョウド Cyodo</p>  <p>ナチュラルワインと一品料理が楽しめる。お客さん同士がカウンターで仲良くなれるようなお店。</p> <p>☎ 15:00-22:00頃</p> <p>📅 日曜、月曜</p> <p>📍 渋谷区本町6-37-10</p>	<p>パンと焼き菓子と朝 steppin'</p>  <p>昔の商店を意識した店構え。自家製酵母を使用したパンオ・ルヴァン(ライ麦)が店主のおすすめ。</p> <p>☎ 8:00頃-18:00(売り切れまで)</p> <p>📅 不定休</p> <p>(Instagramをご確認ください)</p> <p>📍 渋谷区本町6-37-10</p>	<p>ランドリー Laundry</p>  <p>スペシャルティコーヒーとアウトドア用品のお店。店内は味のある雰囲気をそのまま残している。</p> <p>☎ 14:00-21:00(木曜、金曜)</p> <p>12:00-21:00(土曜)</p> <p>12:00-17:00(日曜)</p> <p>📅 月曜、火曜、水曜</p> <p>📍 渋谷区本町6-37-10</p>
---	--	---

中村さん、福田さん、山口さん、市村さん、矢澤さんへのインタビューは7月19・26日に「渋谷の星」で放送します。

バックナンバーはこちら



広報課コミュニケーション課広報係 (☎03-3463-1287 ☎03-5458-4920)